様式３(2020.06改)

作成日　令和　4　年　4　月　27　日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391100308
事業所名	グループホーム　みなとの憩

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	地域とのつきあいは、積極的に行ってきたが、コロナ感染が終息せず、祭りなどの行事、ボランティア訪問などが中止となり、交流が減少した。 町内の回覧板配布や近隣の神社、公園での近隣の方々との散歩での、ふれあいは行われている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	運営推進委員会議は、コロナ禍の影響で感染予防対策として、やむなく6回全て書面開催となった。 参加メンバーは利用者家族、自治会会長、民生委員、いきいき支援センター管理者、法人事務長、管理者、職員などでバランス良く構成されている。 議題としては入居状況、ヒヤリハット、感染対策などを行い、書面などで出た意見などについてはリーダー会議などで検討し反映出来るよう取り組んでいる。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	市町村との連携は申請代行など機会あるごとに市の担当窓口を訪問し、相談、や指導を受け、いきいき支援センターへは状況報告や情報交換などで適宜訪問している。 市主催の講習会は、ほとんどが中止になっているが、ZOOMなどで参加ができる講習会は参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	コロナ禍のため面会は居室に入らず玄関で行っている、面談は居室担当者が主に行い、苦情、要望など受け止める仕組みを作っている。 出された要望、意見などはリーダー会議などで話し合い運営に反映させている。家族向けのホーム便りは毎月発行して、暮らしぶりの情報は写真や手紙を添えて家族に報告している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

備考欄】

運営推進会議は今年度もコロナ感染の影響で書面開催となった。
令和3年4月に運営法人が交代したが、管理者、職員、利用者がそのまま引き継がれ、軽減要件も引き継いだ。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価						○	○	○	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○									